

ニデックパーク C棟



外観

京都府向日市に位置する日本電産株式会社の新拠点「ニデックパーク」初の建物となるC棟。小型モータ事業本部の機能および「ニデックアドバンステクノロジー」「ニデックドライブテクノロジー」の本社などが入居する。



食堂フロア 男性トイレ 全体

トイレ内に絵画を飾ることで、落ち着きある上質感を演出。トイレをリラックスできる空間としている。



食堂フロア 食堂

外光を取り入れた明るく開放的な食堂。植栽を設けることでリフレッシュできる空間となっている。



食堂フロア トイレ入口

すっきりとした空間に調和させた、食堂フロアに位置する男女トイレとバリアフリートイレの入口。トイレのサインはモトーンで統一している。



食堂フロア 男性トイレ 小便器コーナー

小便器は、壁掛型で衛生的な自動洗浄小便器を採用。足元には、抗菌・抗ウイルス効果で汚れやにおいの発生を抑えるハイドロセラフロアPUを設置している。



食堂フロア 手洗いコーナー

食堂には、食事の前後などにトイレまで行かずとも、手洗いができる手洗いコーナーを設置。水栓は、非接触で使用できる自動水栓を採用し、衛生面に配慮している。



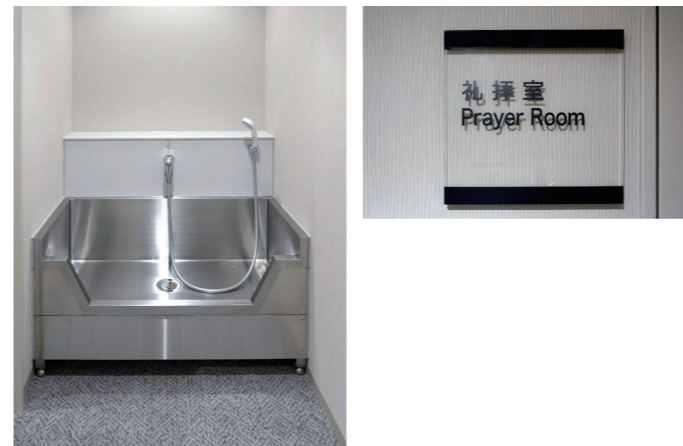
食堂フロア 女性トイレ 洗面コーナー

木目調を活かした、明るく落ち着いたトイレ空間。水栓は、非接触で使用できる自動水栓を採用し、衛生面に配慮している。



食堂フロア バリアフリートイレ

多様なワーカーに配慮し、車いす使用者やオストメイトに配慮したコンパクトバリアフリートイレパックを採用。サインには「All Gender」と記載し、性的マイノリティなどにも配慮している。



食堂フロア 礼拝室

ムスリムなど、お祈りを必要とする方のために礼拝室を完備。身を清めるための足洗い場として、洗浄スペースも完備している。



食堂フロア 女性トイレ 大便器ブース

大便器は、節水性やフラッシュバルブと同様の連続洗浄ができるパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式。ウォシュレットも、連続使用可能な瞬間式のアプリコットPを採用し、混雑緩和に配慮している。

水まわりの特長

建物の特徴

世界No.1の総合モーターメーカーである「ニデック株式会社」は、2023（令和5）年に創立50周年を迎えるにあたり、社名を日本電産株式会社からニデック株式会社に変更。グループ企業間の連携を一層高めるため、京都府向日市に新拠点としてニデックパークを開発。このたび、パーク初の建物となるC棟が竣工した。C棟には、小型モータ事業本部の機能を移すとともに「ニデックアドバンステクノロジー株式会社」の本社・研究開発機能および「ニデックドライブテクノロジー株式会社」の本社が入居。食堂は、外光を取り入れた明るく開放的な空間に植栽を配し、リフレッシュできる場となっている。さらに、国内のみならず外国人ワーカーにも配慮して礼拝室を設置するなど、多様なワーカーの快適性に配慮している。

水まわりの特長

食堂フロアには、男女トイレとバリアフリートイレ、食堂内手洗いコーナー、お祈りを必要とする方のための礼拝室を配置。トイレの大便器は、高い節水性のもとフラッシュバルブと同様の連続洗浄ができるパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式に、ウォシュレットアプリコットPを採用。混雑時の連続使用や快適性の向上が図られている。バリアフリートイレは、車いす使用者やオストメイトに配慮したコンパクトバリアフリートイレパックを採用し、サインには「All Gender」と記載して性的マイノリティなどの多様な利用者に配慮している。また礼拝室には、礼拝前のお清めができる広々とした足洗い場を設けるなど、さまざまなワーカーが快適に利用できる水まわりを実現している。

建築概要

名称	ニデックパーク C棟
所在地	京都府向日市森本町東ノ口1-1
施主	ニデック株式会社
設計監修	基本構想 株式会社都市居住文化研究所 CM 株式会社安井建築設計事務所
施工	株式会社熊谷組
竣工年月	2022年7月
敷地面積	32,011.92㎡
建築面積	8,318.51㎡
延床面積	48,571.58㎡
構造・階数	鉄骨造・地下1階、地上10階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497系
ウォシュレットアプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830S
自動洗浄小便器:UFS900WR / 洗面器:L546U
台付自動水栓:TENA41AW / 横水栓:TMF19系
コンパクトバリアフリートイレパック:UADAK21R1A1ADD2WA